

J Discovery

新宿二丁目飲食店ガイド

Vol.3

TAKE FREE
無料

特集

変化を続ける
新宿二丁目の
「今、そして未来へ」

古くから変化を許容し変貌し発展してきた新宿二丁目。街の未来を切り開く方々に「新宿二丁目の今と未来」をお聞きする。

森がある。新宿。

特集

極上の癒し空間。

『新宿御苑』を満喫する!!

数多の歴史やイベント、おすすめインスタスポットまで新宿御苑を楽しみつくす!!

温故創新!! 新宿御苑

キングオブザガーデン! 足を踏み入れ、廻り回った人々は、その圧倒的な自然の美に触れ、きっとそんな印象を持つことでしょう。春の桜で有名ですが、実は一年中、咲く花を見られる場所。そんな新宿御苑の魅力と歴史をご紹介します。

取材・文：高清水美音子 写真：浦田大作 動画：安藤青太
写真提供：環境省新宿御苑管理事務所

新宿御苑のコロナ対策および来園時の注意事項について

新宿御苑では新型コロナウイルスによる感染症予防のため、現在、下記の衛生管理対策を行っております。

- ・各入園券売所、各売店、レストランゆりのき、カフェはなのき、スターバックスコーヒー、茶室、駐車場にアルコール消毒液を設置しております。
- ・園内の各トイレには手洗い用石鹸水を設置しております。
- ・スタッフが衛生マスクを着用して接客業務にあたっております。
- ・正しい手洗い方法等のポスターを掲示し、予防意識を高めるための注意を呼びかけています。

お客様へのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新宿御苑の利用にあたっては、下記のルールをお守りください。

- ・マスクの着用（飲食時は除く）、咳エチケットをお願いします。
- ・発熱や咳などのかぜ症状がある方は、来園をご遠慮ください。
- ・手洗い、手指の消毒は、頻繁に行いましょう。
- ・フィジカル・ディスタンス 身体的距離（できるだけ2m）を確保しましょう。
- ・園内での飲食は同居家族間、または4人以下をお願いします。
- ・園内でのランニング禁止。

ご来園のみなさまにおかれましては、何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。みなさまのご来園を心よりお待ちしております。

世界に誇る新宿御苑を楽しみ尽くす!!



新宿門／JR 新宿駅、丸ノ内線、副都心線、都営新宿線など、交通アクセスが良いため、多くのお客様が来園されます。新宿駅から歩いてくると、都会の喧騒から徐々に木々の葉の音や、鳥の鳴き声へと変わるのを楽しめるのも魅力。来園者を迎えるイチョウの大木が植栽されています。



母と子の森／里山の雑木林の環境を創出した、野鳥や昆虫、野草を観察&ふれあえるエリアです。「ラクウショウの森」には、地面からよきよきと気根と呼ばれる根っこが出ていて、幻想的な景色が広がっています。



整形式庭園（バラ花壇・プラタナス並木）／約 100 種約 500 株のバラが植栽。初夏の花という印象が強いですが、四季咲き性質の品種が多く、初夏と秋の年 2 回咲きます。殿堂入りのバラ（世界バラ会連合が選出する「世界中で愛されている名花」）はぜひ鑑賞してください。



中の池／春は桜、夏は新緑、秋は紅葉、冬は水鳥と、四季を通して楽しめます。桜の季節には、大木のソメイヨシノがある太鼓橋が人気スポット。皇室庭園時代には元ゴルフ場の中にあった池で、池ポチャしたゴルフボールが多く見つかりました。当時のボールは旧洋館御休所に展示されています。

桜の数は日本一！ 自然に育つ木々を楽しむ

新宿御苑は、広大な芝生にのびのびと育った樹木が魅力の風景式庭園、左右対称のデザインでバラ花壇とプラタナス並木がある整形式庭園、日本庭園と、3つの庭園が楽しめる、都内屈指の癒されスポットです。

新宿御苑と言えば、もっとも有名なのが圧倒的な数を誇る「御苑の桜」でしょう。国内外の人々に愛されるその桜は、なんと約 65 種約 1000 本！ 今年も新型コロナウイルス対策のため、予約制がとられ入場者数が制限されましたが、以前は、満開の時期となると、1日に7~8万人のお客様が訪れたこともあったそうです。

庭園にあふれる桜、そして広大な地に広がる「自然の美」を目の当たりにすると、思わず息を飲んでしまいますね。「やはり人気はソメイヨシノですね。それ以外にも、2月から咲く寒桜や、秋咲きの十月桜などがあります。一年中ではありませんが、長い期間、桜が楽しめるのも新宿御苑ならではの魅力です。」と言うのは、インフォメーションセンターの梅澤美帆さんです。「自然樹形」を守っていることも、新宿御苑の一つです。つまり、自然の姿ままに樹木を育てているのです。「桜は、基本的に枝先に花芽ができるので、枝を切ってしまうと翌年に花が咲かなくなってしまうんです。ですから、基本的に桜は剪定していません」（梅澤さん）園路に伸びてきてしまった枝や、枝折れして危険になった木、弱ってしまって樹木医さんに診てもらって生育が良好でないと判断された枝や幹は剪定するのだそうです。また、あまりに美しい桜に魅せられた、「桜マニア」の人々が、多く訪れる場所でもあります。「毎年『中の池の前のベンチの隣の桜は咲きましたか』と問い合わせしてくる方もいらっしゃいます。来る前に電話で、またはいらしてから、見ごろの桜を巡るコースのお問い合わせも多いです」（梅澤さん）



散策路（玉川上水）／参勤交代による人口増加により、三代将軍・家光が羽村市から四谷大木戸まで水を引き入れた玉川上水の跡地。平成24年3月に、玉川上水の歴史的価値を次世代に継承するため、大木戸門から新宿門まで約540mの水路を整備。江戸時代に想いを馳せながら、ぜひ散策を楽しんでください。

桜の最新情報を毎朝チェック！ お問い合わせにキッチリ答える

桜の時期は、インフォメーションセンターの皆さんが開園前に桜の情報を集めているのだそうです。6人のうちのひとりが園内を一周して、何が咲いたか、見ごろになったかをチェック！ 写真を撮って、後からHPやTwitterで紹介しています。「毎日来ている人は、年間パスポートを持っている人だと思います。ご近所の方は、だいたい持っているのではないのでしょうか。毎日ウォーキングをされていますね」（梅澤さん）私たち取材班は朝一番で新宿御苑に入ったのですが、10分もすると、ご年配の方もいらしていますが、ウォーキングをする若い女性、パソコンを開くサラリーマン風の男性など、比較的若い世代の人たちが入園してきました。パソコンを開いて仕事をしていると思われる人は、少なくとも3名は見かけました。最近、桜の下のベンチや休憩所などで、パソコンを開いてワーケーションをする人が増えたそうです。リモートワーク推進の今、新宿御苑の新たな楽しみ方になるかもしれません。

庭園に惹かれ、 新宿御苑内で活動する人々

「新宿御苑の広さは、約58haです」（梅澤さん）東京ドームで言うと、約12個分の広さだそうです。この広大な地に、自然のまま育った大樹が、そこかしこに生えています。東京の都会のど真ん中に。大人3人でも木の円周を手つなぎできないような、すさまじく大きな木がたくさんありました。実は新宿御苑には、多くの人たちが、ボランティアで活動をされているそうなのです。新型コロナウイルスの影響で、今は活動していませんが、パークガイドの方々が32人ほどいらっしゃるそうです。「母と子の森」では、森の会というボランティアグループの協力で、親子向けの観察会を年数回、開催していま

す。整形形式庭園では新宿御苑のボランティアグループ「グリーンアカデミークラブ(GAC)」の皆さんが、バラの栽培、管理をしています。新宿御苑は、皆さんに愛され、皆さんに自然を守られている、そんな特別な場所なのだと感じました。この後、いつまでも大切に、キングオブガーデンでありつづけてもらいたいですね。



翔天亭／新宿御苑造営と同時に建造されましたが、戦災で焼失。昭和29年に再建、平成3年に建て直されました。楽羽亭、翔天亭、どちらもお抹茶と和菓子が楽しめます。また一般の方に茶室の貸し出しもしています。



楽羽亭／皇室の方々が鴨場を利用の際の御休所として建てられたのが前身。純和風建物の中でお抹茶と和菓子が楽しめます。玄関前のハクモクレンは、園内でもっとも古い木と言われています。



旧洋館御休憩所



大木戸休憩所



玉藻池

悠久の時間が流れる新宿御苑を知る。

徳川家康が家臣に与えた地が、巡り巡って今の新宿御苑になりました。農業試験場から皇室御料地、そして皇室庭園として今の姿にいたるには、福羽逸人という人物が大きく関わっています。時には、政府高官にも自らの情熱を語り、思いを遂げたそのストーリーとは――。

なぜ新宿の一等地に、 農業研究所ができたのか!?

新宿御苑の歴史は、江戸時代末期から始まります。元々この地は、徳川家康の家臣・内藤清成の屋敷でしたが、明治5年に日本初の農業研究機関「内藤新宿試験場」が開設されました。西洋の技術を取り入れた、新たな国家プロジェクトともいえる試験場です。

なぜ、この地に試験場ができたのでしょうか?『新宿御苑』(上野攻著・文芸社)によると、明治新政府において、日本の国力強化のために、欧米農業技術の導入が必要との機運が高まったことがきっかけだそうです。西洋の技術を取り入れて、基幹産業の一つである農業の改善をすすめることとなったのです。しか

し、こうした大事業を進めるにあたって、当時の植物試験場や牧畜試験場を見ると、十数か所に分散していたうえ、これらの地がいずれも狭いなど、「積極的な施策には不適」と判断され……。関係各所と交渉した結果、当時、「四谷屋敷」と呼ばれていた、内藤氏の屋敷が候補に挙がりました。広い面積があることで、既存の試験所も集合させて、内藤新宿試験場が、始まったのです。

なぜこんなに桜が!? 明治時代の 御苑・総指揮者の熱き想い!

新宿御苑の桜は、なぜこんなに種類豊富なのか? 日本有数の西洋式庭園がつけられたのか――。さらには、元々赤坂離宮で行われていた観菊会や浜離宮で行われていた観桜会も、なぜ新宿御苑で行われるようになったのか? その謎の裏には、明治時代に新宿御苑の総指揮者となった、福羽逸人の活躍がありました。フランスやドイツへ留学して庭園を巡り、御苑に庭園をつくるランドデザインを描いた人でもあります。「福羽逸人は『浜離宮で開催されていた観桜会がいずれ御苑で開催されるようになるだろう』との想いから、桜を全国から取り寄せて植栽していたようです。」(梅澤さん) 福羽逸人は、ぶどうやオリーブなどの果樹研究をしていました。試験場では、海外から持ち帰



風景式庭園



温室

られた果物の苗など、多くの苗や種子が集められていたそうです。

御苑で手掛けた事業の一つに、無加温室での温室ぶどうの栽培があり、これは国内初の試みでした。オリーブは日本各地で試験栽培されましたが、香川県の小豆島で成功し、搾油するまでにいたったそうです。現在も小豆島は、オリーブの名産地として知られています。もちろん、研究し栽培したのは園長でもあった福羽逸人でした。油は、缶詰用として需要が高かったそうです。

御苑を皇室庭園に！ 福羽逸人の想いが実る

「その後、福羽逸人は、国内外の賓客を招いて、日本の文化や自然の魅力を紹介する、皇室庭園の創設に想いを強くしまして、明治33年にフランスに行ったのです。」(梅澤さん) このとき、ベルサイユ園芸学校教授、アンリ・マルチネ氏に、新宿御苑を改造する計画を依頼。5か年の改造工事の後、明治39年、日本初の皇室庭園「新宿御苑」が完成したのですが…。「昭和20年の空襲で、旧御涼亭と旧洋館御休所以外はほぼ全焼。食料増産のため、ジャガイモやサツマイモ、麦などが栽培されていました。」(梅澤さん)

戦後、御苑は整備され、昭和24年に、現在の「国民公園新宿御苑」と名称を変更し、現在に至ります。「庭園として大事にしてほしいですね」と、新宿御苑の将来について、梅澤さんは語ります。福羽逸人の想いと共に、新宿御苑は庭園として、これからも長く愛されていくことでしょう。



旧御涼亭／旧御涼亭は、昭和天皇のご成婚を記念して、台湾在住の日本人により昭和2年に建立されました。中国南方地方の建築様式が取り入れられ、建築材料も台湾杉や台湾ヒノキなどが使われています。国内でも希少な本格的中華風建造物であり、新宿御苑が皇室庭園であったことを今に伝える貴重な歴史建造物です。平成16年に東京都選定歴史的建造物に指定されました。

新宿御苑で生まれた食べ物たち



内藤とうがらし

新宿試験場となる前の四谷屋敷では、農作物の栽培も行なっていました。中でも、内藤とうがらしは内藤家から周辺の農家に広がりました。当時、蕎麦が人気を博し、その薬味として大人気に。収穫の時期は、あたり一面真っ赤になるほどだったそうです。平成25年に伝統的江戸東京野菜に指定されました。



メロン

福羽逸人がずいぶん試行錯誤してつくったと言われます。明治25年に日本初の加温式温室が御苑に建てられたことをきっかけに、現在のマスクメロンの原型がつくられました。当時のメロンは、旧洋館御休所に、ホルマリン漬けにしてあり、開館日に見ることができます。

新宿御苑と福島を結ぶ 磐梯山ジオパークカレー

磐梯山は会津富士とも呼ばれる優美な姿とともに、荒々しい火山活動によって生まれた雄大な風景で、私たちを魅了します。その勇姿を模したご飯をシンボルとし、誕生したのが「磐梯山ジオパークカレー」です。地域内 20 店舗以上。それぞれ個性的なカレーが勢揃い！磐梯山ならではのホットでスパイシーな風味が、新宿御苑のカフェはなのきでも味わうことができます。磐梯山を模して形つくられたご飯に、磐梯山の恵がゴロゴロ入った、岩なだれをイメージしたドライカレーを盛り付け。東京にいながら磐梯山を感じられるこのジオパークカレー。この機会にぜひ一度食してみてください。



カフェ はなのき

インフォメーションセンター内にある福島県産木材のウッディな温かみのあるカフェです。江戸東京野菜や新宿御苑ゆかりの野菜、果物、ハーブを用いたメニューを提供しています。



ナショナルパークディスカバリーセンター

2020年7月より、新宿御苑の案内機能の強化と併せて、国立公園の興味関心を喚起する情報発信拠点「National Parks Discovery Center」を併設した施設として、リニューアルオープンしました。

新宿御苑の外でも味わえる ジオパークカレー



ホテルリステル新宿

ホテルリステル新宿のレストラン「ファミネット」は福島のお米、会津米やフルーツなどの農作物を使った磐梯山ジオパークカレーを賞味できる数少ないレストランです。

地球(ジオ)を学び、 まると楽しむ、大地の公園

「ジオパーク」とは、地球が生み出した、顕著で特異な地形と出会い、そこで育まれた自然環境や歴史・文化を体験することのできる大地の公園です。

1888年、磐梯山は大きな爆発を起こし噴火しました。山体が崩れ発生した東京ドーム1,000個分もの岩なだれは麓の5村11集落を477名の尊い命とともに飲み込み、さらに川をせき止めたことで、下流の地域では幾度となく洪水被害が発生しました。噴火後には、岩なだれでできた荒地が残され、地域の人々は、荒れ果てた地の再生を目指して、植林や道の整備などに力を注ぎました。せき止められた川は、様々な彩りに変化する五色沼をはじめとする300あまりの湖沼群を生み出しました。マグマが流出しなかったこともあり、植物も早期に再生を始めました。そして噴火から62年後の1950年。先人たちの努力と自然の造形により見事に再生した猪苗代町、磐梯町、北塩原村エリア磐梯山周辺は、噴火に由来する特徴的な火山地形および、火山植生ならびに美しい火山景観を有する日本を代表する自然の風景地として磐梯朝日国立公園に指定されました。

磐梯朝日国立公園の風景と多様な動植物は、山岳信仰という祈りの場とともに、四季を通じた、登山・スキー・天体観測・バードウォッチング・カメラなど沢山の遊びの場も与えてくれます。都市の喧騒を忘れ、心を癒すそのひとは、日々の暮らしに彩りを与えてくれることでしょう。



猪苗代ハーブ園

猪苗代ハーブ園は、猪苗代湖を見下ろす海拔600mの磐梯高原リステルパーク内にある花と香りの楽園です。約500種類のハーブをはじめ、今の季節は、菜の花、チューリップが広がり、初夏を迎えるとポピー、ラベンダー、あじさいなどが一面に咲き誇り、季節ごとに素敵なハーモニーを奏でます。また、カナダ人アーティストによる樹齢千年を超えたカナダ産樹木を使用した高さ5mの巨木彫刻も見事です。他にも、地元食材を利用したジオパークカレーやラベンダーソフトクリーム、足湯などが楽しめます。猪苗代の風と光と季節の花々とともに、皆様のお越しをお待ちしております。



国史跡慧日寺跡

戦後間もなくから学術的価値が注目されていた慧日寺跡は、その後文化財保存の機運が高まる中、昭和45年12月に約36,000m²が国の史跡に指定される。昭和61年8月には、指定後の開発に伴って発見された関連遺跡の追加指定も行われ、現在総指定面積は約170,000m²にも上っている。

磐梯朝日国立公園 指定70周年

2020年、磐梯朝日国立公園は指定70周年を迎えました。国立公園は、美しい自然を日本の宝として、70年、100年、200年と未来に引き継ぐ役割を担っています。先人たちの自然を敬い大切にすることを忘れずに国立公園を訪れ、四季折々に変化する磐梯山の美しい自然を満喫してください。



幻想的に彩られる 夜の新宿御苑



新宿御苑のライトアップイベントはまず、桜のライトアップから始まりました。第一回は、平成31年4月です。都内屈指のお花見スポットである、新宿御苑の魅力向上の取り組みの一環です。ライトアップされるのは、新宿御苑のシンボルのひとつである八重桜です。ライトアップされた八重桜の木々は、昼間とは違う幻想的かつ妖艶な姿で、お客様を魅了します。近所にお住いの桜愛好家はもちろん、若いカップルのデートスポットとして、おすすめのイベントです。

菊花壇ライトアップは、2019年と2020年の11月に行われました。菊花壇展の開催に合わせ、日本庭園に上家（うわや）という建物をつくり、特色のある菊の花々を独自の様式を基調にして飾ります。日本庭園を順路に沿って歩くと、庭園と調和するように配置された7つの上家花壇と2つの露地路壇を、最も美しく鑑賞することができます。尺八の生演奏をなどもあり、菊を楽しみつつ、荘厳な雰囲気の中、日本の伝統に浸ることができるイベントとなりました。

紅葉ライトアップは、令和元年に開催されたイベントです。モミジが美しく色づく12月に、千駄ヶ谷門周辺エリアのモミジ山を中心に、幻想的な景色をつくりだします。新宿の真ん中にいることを忘れてしまう一。そんな晩秋の魅力を引き立てるイベントであったと言えるでしょう。ライトアップイベントは、夜の御苑を楽しむ、とっておきのイベント。新型コロナウイルス流行の終息と、またライトアップイベントで楽しめる日が来ることを、心待ちにしております。

新宿御苑 ライトアップスケジュール

八重桜ライトアップ／4月中旬

2019年開催情報

菊花壇展ライトアップ／11月8日～13日

- 時間／17:30～19:30（入園は19:00まで）
- 場所／日本庭園全体（7つの上家花壇含む）
※一旦閉園した後にライトアップのため、新宿門を再開門。

紅葉ライトアップ／12月5日～8日

- 時間／17:30～19:30（入園は19:00まで）
- 場所／新宿御苑内千駄ヶ谷門周辺エリア
※一旦閉園した後にライトアップのため、千駄ヶ谷門を再開門。
再入園の方は千駄ヶ谷門とゲートの間の広場に待機可能。

新宿御苑 散策MAP

新宿御苑は、ガイドマップに書ききれない魅力いっぱいのスペシャルな空間！
長い歴史と文化にまつわるヒミツがぎゅぎゅ詰まっています。梅澤さんが知っている、「知る人ぞ知るミニ情報」を教えてくださいました。これを知っていれば、あなたも新宿御苑通になれるかも！

②初めて来たお客様はどこから見たらいいのか、戸惑ってしまうことも。そんなときはインフォメーションセンターへ！その日のおすすめなどを教えてくださいます



⑤試験場では、多くの海外樹木を輸入して研究していました。現在見られるユリノキなどの巨樹は、当時から育っている木です。



③楽羽亭入口にある食券の自動販売機には、お抹茶セットなどと並んで、茶せんが売られています。主に海外の方に人とか。



①新海誠監督の映画「言の葉の庭」の舞台となった新宿御苑。二人が会うあずまやや、歩いたルートも、梅澤さんは熟知。



④旧御涼亭の中から外を眺めると、美しい日本庭園が広がって見えます。「インスタ映えするスポットですね」と梅澤さん。

新宿御苑で開催される主なイベント

●絶滅危惧植物展

新宿御苑の温室において環境月間特別企画として開催。館内に設けた特設スペースに、普段バックヤードで栽培している貴重な日本の絶滅危惧植物を展示します。

※2021年度：6月8日(火)～13日(日)。

●森の薪能

かがり火の中で、よりすぐれた演者・演目による格調高い能舞台が作り出す幽玄の世界。秋(10月頃)に開催されている、恒例の伝統芸能イベントです。

●菊花壇展

毎年11月1日から15日まで菊花壇展を開催しています。新宿御苑の菊花壇展は、日本庭園内に上家(うわや)とよばれる建物を設け、特色あふれる菊の花々を、皇室ゆかりの独自の様式を基調に飾り付けます。

●洋らん展

新宿御苑・温室において開催。洋らんの愛好家からの応募作品約200鉢の他、新宿御苑で栽培されている洋らんを展示します。

※2020年度実績：11月25日(水)～29日(日)。

●新宿御苑フォトコンテスト

「新宿御苑の魅力を書そう」をテーマに例年10月～翌1月まで作品を募集。緑まぶしい園内で四季折々に咲き誇る花々をはじめ、春の桜、晩秋の紅葉に伝統の菊花壇展、冬の雪景色など、みどころも多い新宿御苑。御苑で

撮影した写真であれば、いつ撮影された写真でもご応募できます。子どもの部に限り、スマートフォンカメラで撮影したプリント作品も応募いただけます。入賞作品は後日御苑に展示されます。

●ガイドウォーク

新宿御苑パークボランティアが、四季のみどころや動植物、庭園や各施設などをご案内します。開始時間までに、新宿門に入ってすぐ右側にある案内看板前に集合していただければ、どなたでもご参加いただけます。

・開催日時

毎月第2・4土曜日の、10:30～と13:00～の1日2回(所用時間1時間～1時間半)。

●母と子の森自然教室

新宿御苑の自然観察フィールド「母と子の森」では、お子様とその保護者の方を対象とした自然教室を開催しています。

※今後の予定

令和3年9月12日(日) 秋の生きものさがし
10月17日(日) 木の実とあそぼう
12月5日(日) 落ち葉とあそぼう
3月6日(日) 春をさがそう

●ローズウィーク

整形式庭園では「新宿御苑のバラを作る人と語るガイドウォーク」を春と秋の年2回開催しています。

※イベントは都合により中止となる場合がありますので、最新情報はHPをご覧ください。新宿御苑サービスセンター(TEL:03-3350-0151)へご確認ください。